

コミュニティの現状を調査

校区活性化推進特別委員会は、須恵町が進めるコミュニティ事業について調査研究を行うものです。1回目の調査を6月28日(水)に行いました。

委員長	委員
川口 満浩	猪谷 繁幸
副委員長	委員
平山 諭	今村 桂子
	委員
	田ノ上 真

校区コミュニティの成り立ち

須恵町は、教育コミュニティを推奨し、小学校区ごとにコミュニティ事務局を設置し、教育と地域の連携で豊かな教育環境をつくり、独自性を発揮してきました。近年は、教育コミュニティからくらしのコミュニティへの転換を模索しています。

くらしのコミュニティモデル事業

第三小学校区ふれあいレインボーでは、3年前から、くらしのコミュニティモデル事業に取り組みんでいます。多種多様な地域課題を解消するため、地域と密着した活動を展開し、「シビックプライド」地域に対する住民の誇り」の醸成を図ることを目的

調査を終えて

各校区でコミュニティを取り巻く状況は違います。コミュニティの独自性を生かした取り組みで事業の拡大を図っていただきたいものです。くらしのコミュニティを推奨するには、地域住民のつながり、仲間意識、人々の参画、地元への愛着が必要です。今後、本委員会は今後も委員会では、コミュニティの状況を調査してまいります。



議員研修レポート

全体の42.3%、男性の32.5%、女性の57.6%がいずれかのハラスメントを受けたと回答しています。映像は、集められた1324件の事例を元にパターン別の再現ドラマにしています。ハラスメントがいかに醜いものかよく分かります。議員は、自分であっても他人であっても、ハラスメントに声をあげる一人になる、ということが大切です。



議員研修の様子

議会用語とハラスメント

須恵町議会は、議員力向上のため積極的に講師を招いて研修をしています。4月の改選で新人が誕生していることから、6月28日(水)庁舎内で2件の基礎研修を行いました。

第1研修「議会用語の解説」

法律と条例の違いは、議員になる人は皆知っています。では、政令・省令・告示の違いは？通達は？他にも規則・要綱・要領等々、決め事を指す用語だけでもたくさんあります。また一歩進んで、条例の改正の時の用語など、だいたい分かっていることを、ちゃんとした知識にするために、講師に解説を受けました。

第2研修「政治分野におけるハラスメントの防止」

政治の世界はハラスメントが多いイメージを持っていますが、ここでは、内閣府男女共同参画局が製作した映像と冊子で研修しました。同局が、地方議員を対象に、政治参画を阻む要因を調査した結果、

議長通信



松山 力弥 議長

新たな体制となって

令和5年4月の統一地方選挙後、初めての定例議会が開催されました。2名の新人議員が加わった新たな13人の議員で構成される議会がスタートしました。

提出された議案を付託される2つの常任委員会のメンバーも一新され、新たな視点での議案審議が行われました。

今回の定例議会は、令和4年度の各会計の補正予算および条例の一部改正の専決処分(町長が法律の規定により議会に諮る前に決定する行為)の承認と人事案件の同意が主な議案でした。特に、前町長中嶋裕史氏の名誉町民の推戴については、町制70周年に当たり歴代の町長を代表する同氏の功績を称えることに、議

会としても大変嬉しく思います。

また、私事ではありますが、前期に引き続き、議員各位のご推挙により、議長に就任することになりました。これから4年間、この「議会だより」を通じて、議長としての私の思いや考えをご報告できれば幸いです。

第1回 臨時会 | 4月24日(月)



- 令和5年度一般会計補正予算
 - 1億5048万円を追加 ⇒ 総額119億4048万円
 - ・低所得世帯支援給付金事業 1億683万円
 - ・子育て世帯生活支援特別給付金事業 4365万円

第3回 臨時会 | 7月7日(金)



- 工事請負契約の締結
 - 須恵第一小学校長寿命化改良工事(第1期)
 - 請負金: 2億6323万円
 - 工期: 令和5年10月31日まで

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される人は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。(予約不要)



次の定例議会は9月1日からの予定です。

本会議をホームページで公開しています!



映像配信



会議録



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <https://polyworks.jp>